

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	経済外書講読A (Reading Economic Writings in English A)		
ナンバリングコード	E30418	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 経済学
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E013901	クラス名	-
担当教員名	古川 順一		
履修上の注意、 履修条件	たとえ英語が苦手でも、英語を通して人間として一番大切なことを学びたいという意欲のある人を歓迎します。 3分の2以上出席してください。予習・復習するように努めてください。ノートを作成提出してください。最後に、レポートを提出してもらいます。		
教科書	なし(資料を配布する)		
参考文献及び指定図書	なし		
関連科目	西洋経済史、経済学史		

○基本情報		
授業の目的	一つの学問を学ぶには、それが成立した背景を、できるだけ広く、また深く知る必要があります。また、できればそれを原語で学ぶのが望ましいことはいうまでもありません。そこで、この講義では、経済学が成立した社会、文化、歴史、思想などの背景を、英語文献を通して、学びます。どの地域でどのような仕事をする際にも必要な、普遍的視点を身に付けてもらうことを目標としています。また、専門書を読むのに最低限必要な、英語の文法の知識も身につけてもらいます。また、正確で、こなれた翻訳もできるようにしたいと思います。これによって、明晰な言語表現と思考力も鍛えます。さらに上のランクを目指して、チャレンジする精神も養いたいと思います。	
授業の概要	英語文献を通し、現代社会に生じているさまざまな経済問題、戦争やテロの脅威、資源分配の不平等や貧困の問題、資源の枯渇や環境問題などについて考えます。さらに、これらの問題が生じてくる根源である人間として一番大切にすべきことにまで遡り考察します。また、その解決の道についても、人間として一番大切にすべきことの観点から考えたいと思います。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①人間として一番大切なものを学び続ける姿勢を身に着ける。②①を通じて、社会人としての真の責任感や、倫理観を身に着ける。		40点	15点
【知識・理解】	①人間として一番大切なものを大切にする社会、文化、思想について理解し、経済学の背景となる基礎知識、専門知識を習得する。		15点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	①人間として一番大切なもののために生きることができるようになり、正しいプレゼンテーション能力を身に着ける。		5点	10点
【思考・判断・創造】	①人間として一番大切なものについて深く考え、社会事象について正しい視点から考察できる。②①を通じて、現代社会の問題を発見し、解決することができる。		5点	5点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
翻訳ノートと、内容に関するレポートを提出してもらいます。採点結果を伝えます。 [Sレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標を完全に満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。 毎回、予習して訳文を作成し、発表してもらいます。 [Sレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために到達すべき到達目標をかなり満たしている。

○その他
・イングリッシュ・コミュニケーション副専攻必修科目 ・

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	経済外書講読A（Reading Economic Writings in English A） 古川 順一	授業コード	E013901
学修内容				
1. ○第1回 イン트로ダクション 講義全体の授業計画、受講心得、評価基準等について説明します。				
予習	西洋経済史、経済学史で学んだ内容を復習する。		約2時間	
復習	ノートにまとめ、レポートに備える。		約2時間	
2. ○第2回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 辞書の引き方などを身につけてもらいます。また、翻訳ノートの作成方法を説明します。 今回はとくに、現代人の直面しているジレンマについて考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
3. ○第3回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 辞書の引き方などを身につけてもらいます。また、翻訳ノートの作成方法を説明します。 今回はとくに、現代の経済問題について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
4. ○第4回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 辞書の引き方などを身につけてもらいます。また、翻訳ノートの作成方法を説明します。 今回はとくに、現代の経済問題について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
5. ○第5回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 辞書の引き方などを身につけてもらいます。また、翻訳ノートの作成方法を説明します。 今回はとくに、現代における戦争の危機について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
6. ○第6回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 以上に加えて、徐々に、英文法の勉強の仕方もし身につけていってもらいます。 今回はとくに、現代における戦争の危機について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
7. ○第7回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 以上に加えて、徐々に、英文法の勉強の仕方もし身につけていってもらいます。 今回はとくに、現代における戦争の危機について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
8. ○第8回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 以上に加えて、徐々に、英文法の勉強の仕方もし身につけていってもらいます。 今回はとくに、現代における戦争の危機について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	

○授業計画	科 目 名 担当教員	経済外書講読A（Reading Economic Writings in English A） 古川 順一	授業コード	E013901
学修内容				
9. ○第9回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 以上に加えて、徐々に、英文法の勉強の仕方もし身につけていってもらいます。 今回はとくに、現代における戦争の危機について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
10. ○第10回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 さらに、英語読解の勉強の仕方もし、体得できるようにしていきたいと思います。 今回はとくに、現代における戦争の危機について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
11. ○第11回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 さらに、英語読解の勉強の仕方もし、体得できるようにしていきたいと思います。 今回はとくに、現代における暴力やテロの問題を考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
12. ○第12回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 さらに、英語読解の勉強の仕方もし、体得できるようにしていきたいと思います。 今回はとくに、現代における国際的な経済格差について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートに備える。		約2時間	
13. ○第13回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 やる気のある学生には、翻訳のテクニックのコツをつかんでももらえればと思います。 今回はとくに、現代における国際的な資源・環境について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートを作成する。		約2時間	
14. ○第14回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について考えていきたいと思います。 やる気のある学生には、翻訳のテクニックのコツをつかんでももらえればと思います。 今回はとくに、現代における国際的な資源・環境について考えます。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	翻訳ノートを整理し、レポートを作成する。		約2時間	
15. ○第15回 西洋の経済や経済学の背景にある根本的な問題について、今まで学んできたことの総まとめをします。				
予習	辞書を引き単語の意味を調べ、訳文を作成する。		約2時間	
復習	レポートを完成し、提出する。		約2時間	
16.				
予習				
復習				